

1 事業概要

徳島県地域生活定着支援センターは、高齢又は障がいがあり福祉の支援を必要とする矯正施設退所者及び刑事司法手続き段階にある被疑者及び被告人等に、保護観察所、矯正施設、検察庁及び弁護士会等と連携し、地域生活の定着に向けた支援を行っている。

2 事業活動の概況と進捗状況

本年度の業務執行状況は、保護観察所からの依頼によるコーディネート業務及び関係機関からの相談に応じる相談支援業務は、前年度を大幅に上回ったものの、矯正施設退所後の受け入れ施設等への助言を行うフォローアップ業務は、前年度並みの実績となった。

また、令和5年度から事業を開始する高齢又は障がいがあり刑事司法手続き段階にある被疑者・被告人等に釈放後に帰住先の調整や各種福祉サービスの利用を行う、「高齢・障害被疑者等支援業務（入口支援、弁護士依頼分）」への検討を行った。

さらに、再犯防止の啓発活動への取り組みとして、各種団体からの依頼を受けて職員が啓発活動を行う「再犯防止講師派遣事業」を実施したところである。

(1) 業務執行状況

(単位：件)

項目	年度	令和3年度	令和4年度	増減率
	コーディネート業務	前年度継続分	3	2
本年度新規分		4	13	—
合計		7	15	214.2%
フォローアップ業務	前年度継続分	11	12	—
	本年度新規分	3	3	—
	合計	14	15	107.1%
相談支援業務	合計	13	26	200.0%

(2) 再犯防止講師派遣事業

(単位：件)

項目	年度	派遣件数		主な派遣依頼先
		令和3年度	令和4年度	
再犯防止講師派遣事業		—	6	徳島市更生保護女性会 日本司法支援センター 徳島県消費者政策課ほか

3 重点取組事項

(1) 関係機関との情報共有と相互連携

徳島保護観察所及び徳島刑務所との三者会議を開催し、今後出所予定者で支援対象となる方の情報共有を行うとともに、関係機関との相互連携を図った。

(開催回数：10回、参加者：90名)

(2) 高齢・障害被疑者等支援業務検討会議の開催

令和5年度から事業開始する高齢・障害被疑者等支援業務（入口支援）に向けて、徳島県、保護観察所、検察庁及び弁護士会による「高齢・障害被疑者等支援業務検討会議」を開催し、実施後の課題、事前準備事項等の検討協議を行った。

（開催日：令和4年10月、参加者：13名）

(3) 地域生活定着支援ネットワーク協議会の開催

徳島保護観察所との共催により、高齢・障害者刑務所出所者等に対する支援と取組状況への理解を図り、併せて、関係機関の連携強化を目的に開催した。

（開催日：令和4年11月、参加者：62名）

(4) 職員の支援スキル向上

全国地域生活定着支援センター等が主催する専門研修会等にWebを通じて参加し、専門性の向上と困難事例解決のための方策等、職員の支援スキル向上に取り組んだ。

（開催回数：14回、参加者：22名）

(5) ホームページのリニューアル

ホームページをリニューアルし、運営の基本方針、業務内容、事業報告、情報提供及び講師派遣事業等を基軸に、見やすく、わかりやすい掲載内容に改めた。